



東京新橋ロータリークラブ

TOKYO SHIMBASHI ROTARY CLUB

平成 25 年 9 月 10 日
卓話「ガバナー公式訪問にちなんで」
国際ロータリー 第 2750 地区ガバナー
舟木いさ子様

1. はじめに国際ロータリー (RI) の方針をお話し致します。

本年度の RI テーマは、「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」です。

RI の強調事項は次の 3 つです。

まずは①会員増強推進です。

2015 年までに会員数 150 万人という目標を掲げております。日本は残念ながら減少傾向であり、会員数の維持と増強が望まれます。新入会員の方に入会の動機を聞いてみましたところ、仕事・趣味等を通じての友人からの紹介ということで入会された方が多いようです。この辺りに会員増加のヒントがあるのではないかと思います。また、クラブ自体の新設にも力を入れております。8月28日に東京愛宕クラブが RI から認証されました。

次に②奉仕の充実です。そして③ネットワークの強化です。

2. 次に、2750 地区の方針です。2750 地区の方針は「新しい風」です。

クラブ成長戦略としては、次のようなキーワードが挙げられます。

①草の根：ロータリアン一人一人が中心となって地道な活動をおこなっていくということです。②基本はクラブ：自らのクラブに愛着を持って、クラブを基本として活動していただければと思います。③例会改革：新しい発想で考えることが必要です。④地区運営：月 1 回の情報交換を行っています。⑤奉仕力の強化：ファンドレイジング、チャリティオークションといった試みがあります。チャリティオークションでは企業からの広告を得ることも検討しております。⑥対外広報活動：各クラブには広報の DVD を備え付けてあります。是非 DVD をご覧いただきたいと思います。

このような方針戦略をどのように実践していくかということですが、まずは①組織変更です。今年度は地区役員を半減しました。次に②PBG とのグループフォアワンを再開したいと考えております。そして、③奉仕の



重点化と増加です。Evernote を利用して、2750 地区の全てのクラブの活動がわかるようになっております。他クラブの活動を知り、参考にすることができます。最後に④米山記念奨学事業です。アジア(中国等)の学生支援をおこなっています。

私は、是非、各クラブに RI 会長賞に挑戦して欲しいと思っています。賞狙いで活動をするということに懐疑的な見方もあろうかとは思いますが、奉仕活動に尽力し、結果として、RI の会長賞を得ることができれば素晴らしいことであると思います。

3. 次に東京新橋ロータリークラブ及び東京レインボーロータリークラブについてお話致します。

各クラブの特徴ですが、新橋ロータリークラブは、平均年齢が 68.0 歳です。データでみますと、会員数はやや増加しております。レインボーロータリークラブは、平均年齢は 63.5 歳、会員数はこのところ減少傾向にあるようです。

会員数の点で申し上げますと、例えば日本橋ロータリークラブは会員数を増加しています。この理由ですが、クラブ内で「同好会」をたくさん作っているとのことであり、参考になるのではないかと思います。

クラブからいただいた要望についてですが、年会費引き下げについては地区ではなく各クラブで対応していただければと思います。

4. 最後に、私のライフワークとして、東日本大震災の支援活動を続けております。一ヶ月間、クラブに募金箱を置かせていただきますので、ご協力宜しくお願い致します。